

地域支え合いセンター

丸森町社会福祉協議会
マスコットキャラクター
うくとん



本年もどうぞよろしくお願ひいたします



令和2年1月20日に開設した地域支え合いセンターは、まもなく活動を始めて1年になります。私たちにとって初めての被災者支援事業でしたが、多くの方から温かい言葉や指導をいただき、本当にありがとうございました。

生活支援相談員は週1~2回、オレンジ色のビブスを着用、プレハブ仮設住宅を巡回訪問しています。また、みなし仮設住宅の方には電話などで最近の様子などを伺っています。

被災された方々が孤立せずに生活を取り戻せるよう、相談員一同今年もみなさまに寄り添った支援を心がけていきます。

男性限定

簡単クッキング教室 in 花田仮設

12月22日、仮設団地初の男性限定料理教室が開催されました。

電子レンジの加熱だけで、あっという間に野菜料理2品が完成しました。カンタンっ！



主催：丸森町保健福祉課

まなびの森移動教室

毎週水曜日の夜6時から8時30分まで、丸森まちづくりセンターで仮設住宅の小中学生を対象とした学習支援を行っています。関心のある方は、地域支え合いセンターまでお問い合わせください。 協力：一般社団法人まなびの森



右 現場リーダー：菅原 菜々さん（大河原町出身）
左 スタッフ：佐藤 佳琳さん（耕野出身）





歳末まごころ便

コロナ禍もあり、みなし仮設にお住まいの方を訪問することが難しい状況の中、少しでも気持ちを届けたいと“歳末まごころ便”をお送りしました。お子さんがいる世帯には、明治製菓支援のお菓子もチョコッとだけ⁺。住まいの再建後も、一度は訪問させていただいておりますので、どうぞよろしく願いいたします。



青首大根展示中



晩秋、金山仮設団地と寺内仮設団地で、ちぎり絵体験が行われました。創作活動を通して脳の活性化を図る“臨床美術”というものです。モデルの“大根”とにらめっこしながら皆さんが作り出した個性あふれる作品は、1月末まで町役場ロビーに展示しています。

協力:OBJ



『大館』仮設団地紹介

大館仮設団地のある

館矢間二区西行政区



- 入居開始日/令和元年12月26日
- 整備戸数/15戸
- 入居者数/18人(R2.12.14)

館矢間二区西行政区の紹介です。

二区西地区は、阿武隈急行丸森駅の南に位置し、既存の集落と都市計画後にできた地区とが混在しています。国道・農免道路・鉄道や、商業施設・小学校・こども園・医院等が近くにあり、高齢者の多い、世帯数186、人口505人の比較的生活のしやすい地区です。西側の山は、館矢間の名の由来となった、「矢」を放ったとされる「大楯城」の跡で、其の麓に仮設住宅があります。

これまで、災害も殆ど無く穏やかな地区でしたが、一昨年の台風で少し被害を受けました。現在、地区の皆さんと防災について思案、奮闘中です。

館矢間二区西行政区 丸森町行政運営推進委員 加藤 忠良



大館仮設団地は、館山公園に整備されました。

第5号 2021年1月15日発行 ※奇数月15日発行に変更しました

丸森町社会福祉協議会 丸森町社協地域支え合いセンター

宮城県伊具郡丸森町字烏屋55番地1

電話 (0224)72-2241

FAX (0224)87-8990

